令和4年度　晃宝小学校　学校経営グランドデザイン

晃宝

40年の感謝を胸に
心ひとつに　想いをつなぐ
40th anniversary

日本国憲法　教育基本法
学習指導要領
栃木県教育振興基本計画2025
うつのみや学校マネジメント
システム指導の重点

【学校教育目標】
「豊かな心と健やかな体をもち，創造的に考え，自らの向上とよりよい社会の発展を目指し，たくましく生きぬく人間」の育成を図る。

【学校経営の方針】
(1) 晃宝小学校の歴史と伝統を踏まえ，長年にわたって築いた教育の精神や校風を継承し，その向上と発展に努める。
(2) 学校経営の中核に教科横断的な視点に立った資質・能力の育成を位置付け，学びに向かう集団（学級）づくりをめざし，主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図ることや，ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習指導等により誰もが分かる驚きや発見のある楽しい授業を展開する。
(3) 家庭・地域社会との連携強化に努めるとともに，社会の多様な要請に応じることができる，社会に開かれた学校づくりに努める。
(4) 豊かな心，たくましい体をもち，自身の変容や成長に気付き，学習活動を振り返ることにより自身の変容や成長に気付き自己肯定感の高い子どもを育成する。
(5) 教育公務員としての使命を自覚し，和と協働の精神を大切にして，専門職にふさわしい資質（教師のコーディネート力等）の向上を目指す。
(6) 教職員の勤務時間を把握し，意識改革や業務改善や分掌組織の平準化や仕事術紹介に取り組む等により，「学校における働き方改革」を進めていく。

【地域の仲間】
・ＰＴＡ・晃宝小地域協議会
・自治会・かえるの会・くにこれん
・学校支援ボランティア
・宮っこステーション・KLC

【国本地域学校園のテーマ】
自ら学び　心豊かで　元気な国本っ子
～地域とともにある学校をめざして～

【めざす学校像】
・学びや笑顔のある学校
・仲間のいる学校
・活力のある楽しい学校
・安心・安全の学校

【めざす教師像】
・愛情と情熱と使命感にあふれ，常に児童と向き合える教職員
・常に自己研鑽に努め，向上心のある教職員
・心身ともに健康で，明るく人権感覚と協調性・同僚性の高い教職員
・保護者や地域住民と進んでかかわり，信頼される教職員

教職員の想い：児童一人一人の真の幸せ
地域の想い：社会性育成（特に協調性）

《今年度の学校ビジョン》
やる気　根気　思いやり
みんなが笑顔

児童の想い：明日も来たくなる楽しい学校！
保護者の想い：健全育成
（安全安心で，一人一人の個性と発達段階に応じた教育）

めざす子ども像

進んで学ぶ子

やる気

【ぐんぐん学習】
・基礎・基本の確実な定着(各種調査結果の分析による課題の明確化)
・「見方・考え方」を働かせて課題にじっくり取り組めるような学習活動の工夫
・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
・子どもが意欲的に取り組む授業づくり（学業指導）
・学校図書館教育の充実（本棚リスト・家族読書）
・体験的学習・地域の力を取り入れた教育の充実
・ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾃﾞｻﾞｲﾝの視点を取り入れた授業づくり
・考える力の育成（問題解決学習・話し合い活動の充実）
・情報活用能力を育成する教育の充実

がまん強くやりぬく子

根　気

【すくすく体づくり】
・自分の健康・体力に関心をもち，目標をもって根気強く運動や学習をする児童の育成
・「元気アップ教育」の推進(体力向上・保健・食育・安全)
・「元気っ子健康体力チェック」結果分析の有効活用
・課題をもち進んで運動に取り組む教科体育の指導の充実（学習カードやICT機器の活用）
・全校運動・クラスあそび・休み時間の外あそび推奨
・基本的生活習慣の継続（早寝　早起き　朝ごはん）
・食に関する指導の充実（教科家庭の工夫）
・自己肯定感を高めることによるやり抜く態度の育成

仲良く協力する子

思いやり

【豊かな心づくり】
・基本的生活習慣の育成（あいさつ・返事等）
・望ましい集団活動を通した人間関係づくり（特別活動の推進）
・持続可能な社会実現のために今自分がなすべきことは何かを考え実行できる児童の育成
・他者を思いやる心の育成（道徳科・人権教育・宮っ子心の教育）
・学びに向かう集団づくり（学業指導）
・インクルーシブ教育の充実
・他者と協働した校内の清掃活動・係活動・当番活動
・実践力を育てる道徳教育の推進
・異学年の交流（GFT活動）を通しての自己実現